

令和五年度十月編入学 大学院人文科学府博士後期課程入学試験問題  
(国語学・国文学)

- 一 別紙Aの影印を全文翻字せよ。(二〇点)
- 二 別紙Bの記事について日本語学的観点から分析を加えよ。(二〇点)
- 三 次の事項について知るところを記せ。(四〇点)
  - (1) 更級日記
  - (2) 合巻
  - (3) 自動詞・他動詞
  - (4) ユニコード
- 四 近世和歌史の展開について概観せよ。(二〇点)

※解答は縦書きにすること。



令和五年度十月編入学 大学院人文科学府博士後期課程入学試験問題

(国語学・国文学)

臣安萬侶撰錄<sup>不評</sup>阿礼所誦之勅語  
 舊辭以獻上者謹隨詔旨<sup>旨</sup>子細採摭然  
 上古之時言意並朴敷文構句於字<sup>字</sup>即  
 難已因訓述者詞不逮心全以音連者  
 事趣更長是以今或一句之中交用音  
 訓或一事之內全以訓錄即辭理<sup>理</sup>巨見  
 以注明意况易解更非注亦於姓日下  
 謂玖沙詞<sup>詞</sup>於名帶字謂多羅斯如此之  
 類隨本不改大抵所記者自天地開闢  
 始以訖于小治田御世故不御中主神

以下日子波限建鷲草葺不合尊以前<sup>以前</sup>  
 為上卷神倭伊波礼毗古天皇以下<sup>以下</sup>  
 陀御世以前為中卷大雀皇帝以下<sup>以下</sup>  
 治田大宮以前為下卷并錄三卷謹以<sup>謹以</sup>  
 獻上臣安萬侶誠惶誠恐頓首頓首<sup>頓首</sup>  
 和銅五年正月廿八日正五位上勳  
 五等木朝臣安萬侶